

中学部「校内実習」

中学部では、10月24日から28日までの5日間、校内実習を行いました。作業内容は、午前9時から12時までが木工作業でりんごの枝加工（選別、切断、洗い、計量他）、午後1時から2時半までがビーズ作業で、ストラップ作り（仕分け、テグス通し）に取り組みました。登校から下校時刻まで、1日約4時間の作業を5日間通して行うことで、働くための基本を身に付けたり、働き続けることの大変さを体験したりしました。日を経る毎に作業に取り組む姿勢や報告の姿勢等、生徒一人一人の成長が感じられました。



青森県特別支援学校技能検定・発表会

10月20日（木）、青森県特別支援学校技能検定・発表会が開催されました。本校からは高等部の総合的な探究の時間「ハローワーキンググループ」に所属する4名の生徒が「PC部門」に参加しました。4人は授業時間や昼休み時間のほか、自宅でもローマ字の練習や文字入力、文書作成の練習に取り組んできました。限られた練習時間でしたが、一人一人が集中して練習に励み、検定当日を迎えることができました。PC部門の検定（1～10級）は、学校のパソコン室で実施でしたが、全員が緊張しながらの挑戦となりました。データは本部で採点され、1級、5級、6級、8級となりました。1級を獲得した3年生は、10分で350文字以上も入力できるようになっています。

1・2年生からは、来年のリベンジを誓う声も聞かれました。お疲れ様でした。



第2・3回青年学級は残念ながら中止となりました。

本校卒業生を対象とした第2回および第3回がむしが丘青年学級は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止しました。今年度の青年学級は終了となりますが、来年度は7月、9月、11月の3回全て実施できると信じています！



この1年を振り返ってみましょう！

卒業後の生活を豊かにするための準備には、本人が準備していく部分と保護者（家族）が準備していく部分があります。

本人の準備として、小・中学部では、いろいろな学習や行事などにチャレンジして、一人でできること、分かることを増やしていきます。そして、高等部になると、学習や経験を基に社会に出て行くための実際的な準備をしていくことになります。

保護者の準備とは、保護者が進路を決めておくということではありません。進路は本人が決めなければいけません。本人がまだ決められないときには、本人がその進路先で活動する様子をイメージし、その進路を実現するために何が必要か一緒に考えます。そして、必要なスキルを普段の生活の中で高めていけるように一緒に取り組んでいくことが、保護者の準備になります。

本人の希望を叶えるためには、これまで親が決めていたことを本人に考え決めさせる、本人が自分でやるようにする等、自己選択、自己決定、自己責任を実感する機会を増やすようにしていくことも大切です。前回までの進路だよりもチェック項目をあげています。ともすれば当たり前前に過ぎ去ってしまう日常生活について、冬休み（年末年始）にチェックし、新たなことに家族で取り組んでみませんか？

働く力は、技術的なことばかりではなく、基本的な生活習慣や生活態度や普段の言動も大切です。冬休み中にチェックし、できるところから取り組みましょう！

- ☐ 一人で寝ていますか(寝られますか)？
- ☐ 早寝早起きをしていますか？
- ☐ 食事は3食とっていますか？
- ☐ 衣服、身体は清潔にしていますか？
- ☐ 衣服の着脱、歯磨き、顔洗い、整髪などは一人でできますか？
- ☐ お風呂やトイレは一人で入れますか？
- ☐ 銭湯では男女別に入れますか(父と娘、母と息子)？
- ☐ 皿洗い、洗濯を干したり畳んだりできますか？
- ☐ 笑顔で元気な挨拶、返事をしていますか？
- ☐ 「ありがとう」「ごめんなさい」を自分から言えますか？
- ☐ 言われたことに素直に従え(答え)られますか？
- ☐ 分からないときに自分から質問ができますか？
- ☐ 困ったときに自分から「教えて」「手伝って」「助けて」などと言えますか？
- ☐ 時間を守って行動できますか？
- ☐ 決められたことを続けられますか？
- ☐ 手伝いは続けられますか？
- ☐ 一人で買い物はできますか？
- ☐ 一人でも過ごせ(楽しめ)ますか？
- ☐ 留守番できますか？
- ☐ 一人で近所を歩けますか？(勝手に行かない、迷子にならない、交通ルールがわかる)
- ☐ バスや電車に一人で乗れますか？
- ☐ 自転車に乗れますか？
- ☐ 他人への言葉遣いや態度、マナーは適切ですか？

